

Press Release

February 2, 2024 | ID: 100282

ボルボ・カーズ、2023 年の営業利益が 43%増加、創業 97 年の歴史で過去最高を記録

本プレスリリースは、2月1日スウェーデン本社発の翻訳版です。

2023 年通年

- 2023 年の売上高は、3,993 億 SEK(スウェーデン・クローナ)(2022 年:3,301 億)
- 2023 年の営業利益(合併会社および関連会社を除く)は、256 億 SEK(2022 年:179 億)
- 2023 年の営業利益は、199 億 SEK(2022 年:223 億)
- 2023 年の EBIT マージン(合併会社および関連会社を除く)は、6.4%(2022 年:5.4%)
- 2023 年の EBIT マージンは、5.0%(2022 年:6.8%)
- 2023 年の 1 株あたりの基本利益は、4.38SEK(2022 年:5.23)
- 2023 年の EV の販売シェアは、16%(2022 年:11%)

2023 年第 4 四半期

- 第 4 四半期の売上高は、1,094 億 SEK(前年同期:1,052 億)
- 第 4 四半期の営業利益(合併会社および関連会社を除く)は、67 億 SEK(前年同期:39 億)
- 第 4 四半期の営業利益は 54 億 SEK(前年同期:34 億)
- 第 4 四半期の EBIT 利益率(合併会社および関連会社を除く)は、6.1%(前年同期:3.7%)
- 第 4 四半期の EBIT 利益率は、4.9%(前年同期:3.3%)
- 第 4 四半期の 1 株あたりの基本利益は、1.04 SEK(前年同期:0.82)
- 第 4 四半期の EV シェアは、16%(前年同期:18%)

今後の見通し

- Polestar は事業計画を強化し、将来的な成長に向けてエキサイティングな局面を迎えています。
- ボルボ・カーズの焦点は、意欲的な目標達成のためにリソースを集中させることにあります。
- Polestar におけるボルボ・カーズの持ち株比率を調整する可能性を精査しています。これにより、Geely Sweden Holdings が新たに主要株主となる可能性があります。
- Geely は Polestar に対し、今後も運営面および財務面で全面的な支援を継続します。
- これに伴い、ボルボ・カーズは Polestar へのさらなる資金提供を行いません。ただし、ボルボ・カーズは、既存の転換社債型ローンの返済期間を 18 ヶ月延長し、2028 年末までとします。
- ボルボ・カーズと Polestar は、研究開発、製造、アフターセールス、コマーシャルの各分野で強力な業務提携を結んでおり、今後も両社に利益をもたらします。

ボルボ・カーズは、2023 年に記録的な業績を達成し、この度、97 年の歴史上最高の通年販売台数、売上高、営業利益となったことを報告します。

販売台数は過去最高の 708,716 台となり、2023 年通年の売上高は 21%増の 3,993 億 SEK(スウェーデン・クローナ、約 5 兆 6061 億円*)となりました。合併会社および関連会社を除く基礎的な営業利益は 256 億 SEK で、2022 年比で 43%の増加となりました。合併会社および関連会社を除く営業利益率は 6.4%で、2022 年の 5.4%か

ら上昇しました。

*1SEK= 14.04 円で換算

CEOであるジム・ローワンは、「2023年は、私たちの変革の過程において重要な節目となる年でした。販売台数、売上高、営業利益ともに97年の歴史において最高を記録し、さまざまな面で記録的な年となりました。また、複雑な外部環境を乗り切りながら、現在進行中の変革において飛躍的な前進を遂げました。そのような中で、2024年とその先に向けた強固な基盤を築くことができました」と述べています。

過去1年間と今後数年間の詳細を含むジム・ローワンによるCEOレターの全文は、2023年第4四半期および通期報告書内に記載されており、[こちら\(英語\)](#)からご覧いただけます。

2023年の業績は、継続する市場の混乱にもかかわらず、ボルボ車に対する確かな需要と堅調な受注、そして年間を通じたプレミアム価格を維持することができたことを明らかにしています。

また、この業績は、EVだけでなく幅広いプラグイン・ハイブリッド・モデルやマイルド・ハイブリッド・モデルを含む、ボルボの電動化製品ポートフォリオの強さも実証しています。これらのハイブリッド・モデルは、2023年の世界販売台数の大半を占め、今後数年間もポートフォリオの重要な要素であり続けることでしょう。

2023年のEV販売台数は113,419台となり、2022年比で70%増加し、世界総販売台数の16%を占めました。2022年と比較して、ボルボのEVの世界市場シェアは34%増加しました。

ボルボのEV販売シェアは、2つのEVモデルのみに基づいたもので、2024年中に本格的に発売される新しい小型SUVのEX30、大型SUVのEX90、MPVのEM90のポテンシャルを完全に反映したものではありません。

2023年下半年、ボルボ・カーズはEVの粗利益率も2022年末比で4倍の13%に増加しました。2022年はリチウム価格の高騰が利益率に大きな影響を与えましたが、2023年後半からはリチウム価格の低下と車両価格引き上げの効果が現れ、EVの基礎的な利益率は明らかに上昇しました。また、自社投資による効率化の恩恵も受けることができました。

一部の内燃エンジン搭載車両(ICE)と比較すると、EVの粗利益率にはまだ開きがありますが、この差は縮まりつつあります。EX30は15~20%の粗利率を実現し、この目標に近づいています。また、今後発売予定のEX90とEM90についても、EVとICEの利益率の開きを縮めることに貢献する見込みです。

2024年に向けて

2024年も、ボルボ・カーズにとって、製品ポートフォリオを強化し、2030年までに完全なEVメーカーになるための変革を加速させる、重要な一年となるでしょう。

2023年第4四半期末には、新しい小型SUVのEX30が最初のお客様に納車されました。ボルボ・カーズは今年、このクルマの生産を迅速に立ち上げ、当初の想定を上回る高い需要に応えることに注力しています。また、ベルギーのゲント工場でもEX30の生産を開始させられるよう取り組んでいます。

2024年前半には、新しいフラッグシップSUVであるEX90の生産を開始し、その後すぐにお客様への納車を開始する予定です。EX90は、ボルボ・カーズの次世代電動プラットフォームを導入したことで、技術的に大きな飛躍を遂げました。

ボルボ・カーズにとって、コアコンピューティング技術を搭載した最初のクルマのひとつであるソフトウェア・ディファインド・ビークルのEX90は、重要なパラダイムシフトを意味します。このクルマは、次世代の安全性、コネクティビ

ティ、データ、ソフトウェアのすべてが1つの製品に詰め込まれていて、現在進行中の技術移行における業界のリーダーとしてのボルボの地位を確かにするものです。

また、11月に中国で公開したEVのMPV(Multi Purpose Vehicle)、EM90も生産を開始しました。EX90と同様、EM90は中国市場にとって重要なクルマであり、私たちが中国市場で成功し、市場シェアを獲得することに対していかに真剣であるかを表しています。

これら3つの新型EVを合わせて、ボルボは世界中で提供する製品を大幅に拡大し、これまで積極的でなかった新たな顧客層や市場セグメントに参入することで利益を上げていきます。

さらに、完全電動化に向けた重要な架け橋となるプラグイン・ハイブリッド車を刷新します。EVと合わせて、今日の世界市場にとって幅広く魅力的なボルボのポートフォリオを提供します。

これにより2024年からの成長が促進され、2023年比でEVのシェアが大幅に増加すると見込んでいます。加えて、新しいEVモデルによって、2024年にはEVと内燃エンジン搭載車両のマージン差をさらに縮めることができるでしょう。2024年の総販売台数については、前年比成長率で2023年を上回ることを目指します。

ジム・ローワンは、「2022年から2023年にかけての懸命な努力により、今後数年間の目標を達成できると確信しています。私たちの戦略は明瞭かつ明確に定義されており、私たちに、お客様に、環境にとっても正しいものです。私たちの業績、受注台数、主要業績評価指標がそれを証明しており、お客様にもご納得いただけていると思います」と話しています。

決定的な変革期

ボルボ・カーズは今、変革の過程において決定的な局面を迎えています。2024年にEX30、EX90、EM90の展開と生産拡大を継続するだけでなく、次世代モビリティのリーダーになるための他の投資も大幅に強化しています。

2025年までの期間、ボルボ・カーズは、将来的な成功を見据えた技術的基盤を築くために必要となる構造的・戦略的投資を行います。例えば、電動化、ソフトウェア、コアコンピューティングアーキテクチャ、先進コネクティビティ、データキャプチャとアナリティクス、メガキャスティング、次世代eモーターとバッテリー技術、スマートキャビン技術、新しい先進製造施設などが挙げられます。

これにより、一時的に投資水準が上昇しますが、これらの戦略的に極めて重要な投資は、ボルボの次世代EVにおける大幅なコスト効率化を実現します。これらの投資は、さらなる収益性の高い成長とEVマージン拡大の基盤を築くものです。

ボルボ・カーズは、2023年末時点で750億SEKの流動性を有するなど、変革をもたらす投資を支える健全なバランスシートを有しており、2024年から25年にかけての投資段階では、フリーキャッシュフローの創出は比較的中立になると予想しています。

2026年以降、ボルボ・カーズは、投資水準が低下するだけでなく、さらなる成長と収益性によってこの戦略の利益を享受できると見込んでいます。また、この時点でフリーキャッシュフローは大幅なプラスとなります。

私たちは変革を加速させ、長期的に収益性の高い成長を推進し、台数よりも価値を優先させることをさらに重視します。社内の効率性を倍増させ、事業全体にわたる強固な資本配分を確保し、第一段階の投資を活用します。

Polestarに関する最新状況

Polestarは、事業計画とコスト削減を強化し、経営陣と取締役会に新たな知見を取り込み、さらにPolestar 3と

Polestar 4 の発売を間近に控え、次のエキサイティングな段階に入ろうとしています。これらの組み合わせにより、Polestar は将来的な成長に向けて確固たる立場を築くことができます。

新技術の創出と導入、将来に適合した生産施設への大規模な投資を含む、変革の次の段階に進むにあたり、私たちはボルボ・カーズを発展させ、私たち自身の意欲的な目標達成へ向けリソースを集中させることに焦点を置いています。

そのため、ボルボ・カーズの株主への株式分配を含め、Polestar におけるボルボ・カーズの持ち株比率を調整する可能性を精査しています。これにより、Geely Sweden Holdings が新たに主要株主となる可能性があります。

Geely は Polestar に対し、今後も運営面および財務面で全面的な支援を継続します。これに伴い、ボルボ・カーズは Polestar へのさらなる資金提供を行いません。ただし、既存の転換社債型ローンの返済期間を 18 ヶ月延長し、2028 年末までとします。これには関連する承認が必要であり、詳細は追ってお知らせします。

ボルボ・カーズと Polestar は、研究開発、製造、アフターセールス、コマーシャルの各分野で強力な業務提携を結んでおり、今後も両社に利益をもたらします。

意欲的な目標の明確化

これらの計画を踏まえ、ボルボ・カーズは株式公開(IPO)時に掲げた意欲的な目標を明確にすることを表明します。私たちは、業界で最も意欲的な電動化と技術的リーダーシップに関する戦略を今後も推進していきます。そして、より明確化した指標によってその意欲的な目標を示すことで、透明性を向上させ、進捗状況をより強力にフォローアップすることができるようになります。

当社は、2026 年に EBIT マージンを 8%以上にするという目標を引き続き堅持し、現在のところ予想売上高 5,500 億~6,000 億 SEK をベースとしてその目標を達成しています。このように明確化された目標は、ボルボ・カーズが台数だけでなく、収益と価値の両面での成長を追求し、収益性の高い成長にさらなる重点をおくことを強調するものです。

注記

Geely プレスリリースへのリンクは[こちら](#)をご覧ください

Polestar プレスリリースへのリンクは[こちら](#)をご覧ください

本開示内容には、EU 市場濫用規制(EU nr 596/2014)に従い、ボルボ・カー AB (publ) が公表義務を負う情報が含まれています。この情報は、担当者の代理人を通じて、2024 年 2 月 1 日 7:00 中央ヨーロッパ標準時に公表のために提出されました。

2023 年のボルボ・カーズ

2023 年通年で、ボルボ・カー・グループは、256 億 SEK の記録的な営業利益を計上しました。2023 年の売上高は過去最高の 3,993 億 SEK、世界販売台数は過去最高の 708,716 台に達しました。

ボルボ・カー・グループについて

ボルボ・カーズは 1927 年に設立された高級自動車ブランドの一つであり、100 カ国以上のお客様に販売されています。ボルボ・カーズはナスダック・ストックホルム証券取引所に上場しており、「VOLCAR B」のティッカーで取引されています。

ボルボ・カーズは、お客様にパーソナルで持続可能かつ安全な方法で、「Freedom to Move (移動する自由)」を提供することを目指しています。これは、2030 年までに完全な EV メーカーになるという目標と、2040 年までにクライメ

ート・ニュートラルな企業になるという目標のもと、二酸化炭素排出量を継続的に削減するというコミットメントに反映されています。

2023年12月現在、ボルボ・カーズの正社員は約43,400人です。ボルボ・カーズの本社、製品開発、マーケティング、管理部門は主にスウェーデンのイエーテボリにあります。生産工場は、イエーテボリ、ゲント(ベルギー)、サウスカロライナ(米国)、成都、大慶、台州(中国)に所在しています。また、イエーテボリ、上海(中国)には研究開発およびデザインセンターがあります。

詳細については、下記までお問い合わせください:

Volvo Cars Media Relations

+46 31-59 65 25

media@volvocars.com

Volvo Cars Investor Relations

John Hernander

+46 31-793 94 00

investors@volvocars.com

報道関係問い合わせ先

ボルボ・カー・ジャパン広報事務局

volvo-pr@prap.co.jp

TEL:03-4580-1024 (問合せ対応時間:平日 10:00~18:00)

Related Images



[More Images >](#)